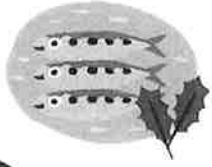


キッピッピ

三田市立図書館



2024年



2月



ほん

あたらしい本がはいったよ

ゆうぐれ

平岡 瞳 / 作

小学館 2023年11月 Eヒラ

あるひのゆうぐれどき。ひとりおうちへかえるおんなのこは、オレンジいろにそまるけしきのなかで、いろいろなものをみつけながらあるいてゆきます。ながくのびたかげや、あかりのともったいえ、ゆうごはんのいいにおい。そうしてさいごに、しずかなほそいみちをのぼってうえまでたどりついたとき…。



まっくらぼん

ながしま ひろみ / 作・絵

岩崎書店 2023年11月 Eナガ



とつぜんの「ていでん」で、まっくらになってしまったすみちゃんのまち。すみちゃんがこわくなっておもわずめをとじると、「まっくらぼん」というふしぎないきものがあらわれます。まっくらぼんは「ぼくとともだちになるとこわくないよ」というのですが…。いったい、どういういみなののでしょうか？

《本館》 けがやびょうきにまけないぞ！

いたい、かゆい、ねつがある…。しんどいですよね。そんなときによむと^{げんき}元気になる、
けがやびょうき、からだについての^{ほん}本をあつめました。

わにわにのおおけが

小風 さち／文 山口 マオ／絵

福音館書店 2010年3月 Eヤマ

わにわにが、かみとのりとはさみをつかって^{こうさく}工作をしているとゆ
びを切ってしまう。あわててくすりをぬって、ほうたいをま
いて、まいて、まいて…。わにわには、なにをつくるのかな？

わにわにのおおけが

小風さち 文 山口マオ 絵



《ウディタウン分館》 うきうき たのしい

おいしかったり、たのしかったり、おもしろかったりする本^{ほん}をあつめました。

どうやってできるの？ チョコレート

田村 孝介 立協 卓／写真撮影

ダンデライオン・チョコレート・ジャパン株式会社／監修

ひさかたチャイルド 2023年1月 58/23

とってもおいしいチョコレート。げんりょうになるカカオか
ら^{いた}板チョコレートになるまでを、しゃしんでしょいかいして
います。チョコレートおかし^ののつくりかたもあるよ。

《藍分室》 ^{ふゆ} 冬をゆかいにすごそう

^{ふゆ} 冬らしい雪のおはなしや、^{ゆき} 体や心^{からだ}が^{こころ}あたたまるおはなしをたくさんあつめました。

^{えほん} 絵本のせかいの冬^{ふゆ}を楽しんでくださいね。^{たの}

にぎやかなおでん

犬飼 由美恵／文 出口 かずみ／絵

教育画劇 2018年11月 Eデグ

^{ふゆ} 冬のあたたかいおでんはおいしいですね。だしのおふろにつかった
おでんたちが、なにやらおしゃべりをはじめましたよ。ちょっとき
いてみましょう。





ほん みつけたよ！こんな本



えんだま めいちゃんの500円玉

なかがわ ちひろ／作・絵
アリス館 2015年12月 Nナカ

めいちゃんは、ピアノ教室の帰り道で500円玉をひろいます。交番にとどけようとする、急に500円玉が「おかしでも買いなよ」としゃべりだして…。ひろったお金といっしょに、お買い物のかたを学ぶ、めいちゃんのおはなしです。

そう しあわせいっぱい荘にやってきたワニ



アーシュラ・ウィリアムズ／作者 吉上 恭太／訳者
堀川 理万子／画家 福音館書店 2004年1月 Gウイ

ふなのりのジョニーは、いつもミネアポリスさんにめずらしいおみやげを持ってかえってきます。今回のおみやげは、大きなワニ。ある日、ミネアポリスさんは、おせわ中のワニにのみこまれてしまいます。ミネアポリスさんを助けるために、ジョニーが色々とかんがえるおはなしです。

と しょかんいん き い 図書館員のお気に入り♪

「カピバラがやってきた」

アルフレド・ソデルギット／作 あみの まきこ／訳
岩崎書店 2022年8月 Eソデ



きもちのいいかわべで、にわとりたちはのんびりとした毎日をすごしていました。ところがある日、びしょぬれの大きなカピバラたちがやってきて…。おたがいをしるることの大切さをおしえてくれる絵本です。どうぶつたちのお顔にも、ちゅうもくしてみてくださいね。

こんげつ かみ
今月の紙しばい

ペンギンは つらいよ



田中 チズコ/作・絵 今泉 忠明/監修
 教育画劇 2019年9月 Kペ

空をとぶれんしゅうがきれいなカモメのカーくんは、空をとばないペンギンたちのことを、ラクちんでうらやましいなあとおもっていました。でも、さむいさむい南極の氷の上、ペンギンたちはカーくんがおもいもよらないくふうをしてさむさをしのぎ、みんなで力をあわせてくらしていました。くすつとわらえて、どうぶつのことかわかる『どうぶつの生態かみしばい』シリーズのひとつです。

なるほど!

いきものまめちしき

かれ葉や細いえだでからだをつつみ、秋から冬に、木のえだからぶらぶらとぶらさがるミノムシをっていますか?

こんげつ
 今月は
 ミノムシ
 だよ!



ミノムシは、ミノガというガのなかまのようちゅうです。6月ごろにメスおやのミノの中でたまごからかえったようちゅうは、そこから出るとすぐに、口から出す糸でえだや葉をつなぎミノをつくります。そして、てきや寒さからみをまもるミノに入ったまま冬をこします。

春がきて、さなぎからせいちゅうになったオスは、ミノの中でいもむしのようなせいちゅうになったメスのところにとんでいきます。ミノムシはこうしていのちをつなぐのです。



参考文献 「よみきかせ いきもの しゃしんえほん 45 うまれたよ! ミノムシ」
 新開 孝/写真・文 岩崎書店 2023年8月 486/23